

I 世界の3大紅茶について

世界の3大紅茶は、

- セイロン ウバ (スリランカ)
- ダージリン (インド)
- キーマン (中国) です。

これは、銘柄ではなく、産地の名前です。

① 「セイロン ウバ」

スリランカ産の紅茶。夏摘みのもので、ミント系のピリッとした刺激のあるお茶です。さわやかで渋みのある味わいは、暑い夏にぴったりです。

② 「ダージリン」

香りのいい紅茶で、日本で一番飲まれており、飲んだ後に甘みを感じられます。ダージリンの収穫シーズンは3度あり、それぞれの特徴があります。

- 「ファーストフラッシュ」 春摘み さわやかで、清涼感のある味わい。
- 「セカンドフラッシュ」 夏摘み バランスの良い味わい。
- 「オータム」 秋摘み コクのある深い味わい。

③ 「キーマン」

黒い色のお茶で、スモーキーでウーロン茶を発酵させたような味わいのお茶。歴史は古く、初期の紅茶ともいわれ、昔は精神安定の薬効効果で飲まれていました。現在、最高茶葉は希少価値の高いお茶としても有名です。

講座ではこの3種類のお茶を飲み比べました。

それぞれの紅茶の味、香り、水色の違いなどを実感しました。

